

居宅介護支援事業所 要支援・介護予防支援（再委託）チェックリスト

① 介護予防の視点

- 本人が「できていること」「続けたいこと」を記載している
- 生活機能（歩行・外出・家事・役割等）が整理されている
- 自立支援・重度化防止の考え方が反映されている

② 目標の立て方（ここ重要）

- 目標に
「生活機能の維持・向上」「社会参加」等が入っている
- 目標が具体的
（行為・頻度・期間がわかる）
- 「現状維持のみ」「悪化防止のみ」になっていない

③ サービス内容・制度区分

- 給付サービスと総合事業を混在させていない
- 要支援として過剰なサービス量になっていない

④ 再委託としてのルール

- 作成責任は地域高齢者支援センターであることを理解している
- 本計画は「作成補助」であることを前提に作成している
- 地域高齢者支援センターからの修正指示に対応している

⑤ 仕上げの最終確認

- 認定区分・有効期間・基本情報に誤りがない
- 記載漏れ・空欄がない